

シルバーくだまつ

星のさと

NO.74

令和7年1月15日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 富田印刷株式会社



新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます

皆様方には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、就業機会の提供を通じて、地域社会の発展に寄与されておりますことに、深く敬意を表する次第であります。

昨年は、5年ぶりに鉄道車両の陸送イベントを開催するなど様々な行事やイベントを行い、市制施行85周年の節目の年を活気と喜びに満ちた充実した一年とすることができました。

現在、わが国では人口減少や少子高齢化の進行により労働力人口が減少しております。その中で、高齢者の就業の場と交流機会の確保に尽力されているシルバー人材センターの役割はますます重要なものとなっております。今後の更なる発展を期待しております。

本市といたしましても、「高齢者が健康で暮らせるまち」を目指し、住みよさを実感できるまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が下松市シルバー人材センターの皆様にとって幸多き飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。

令和七年 元旦

下松市長 国井 益雄



明けましておめでとうございます

皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、設立以来市民の皆様から親しまれるセンターとして発展してこられ、地域社会に大きく貢献しておられますことに、心から敬意を表し感謝を申し上げます。

近年、少子高齢化の社会が急速に進み、人口減少社会を迎える中で、私たちを取り巻く環境も一層厳しさを増しております。

このような中、将来にわたり社会の活力を維持するため、高齢者の方々が元気に活躍いただける社会を作っていくためには、今後さらにセンターの役割が重要となつてまいります。

市議会といたしましても、こうした社会情勢を踏まえ、皆様がいきいきと暮らせるまちづくりに努めてまいり所存です。

結びに、下松市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

令和七年 元旦

下松市議会議長 永田 憲男

新春を迎えて



理事長

河村 堯之



明けましておめでとうございます

会員の皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、シルバー人材センター事業にご協力いただき、誠にありがとうございました。

昨年来、インフレ、止まない戦争など、国内外の政治経済は混迷を極めていますが、今年は大きな転換点を迎える予感もあります。

そうした中、センターは会員数の減少という課題に直面しております。そのため今年

は、会員数拡大・確保に向けた取組みを推進したいと考えております。どのような時代にあつても、高齢者の知恵と経験は貴重な財産であり、地域社会を支える力となるものです。

当センターはこれからも、地域に貢献するセンターを目指して、お客様にも会員の皆様にも魅力あるセンターとなるよう、役職員一丸となり、さらに努力してまいります。

本年が皆様にとって、幸多い年、穏やかな年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

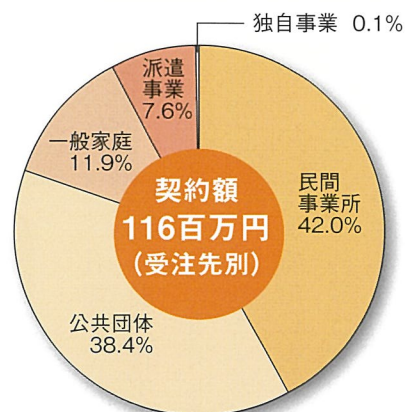
令和6年度上期事業実績

わが国の経済動向は、一部に弱めの動きもみられますが、緩やかに回復しています。企業収益は改善しており、業況感的良好な水準を維持しています。こうしたもとの、雇用・所得環境は緩やかに改善し、個人消費は物価上昇の影響などがみられるものの、底堅く推移しています。

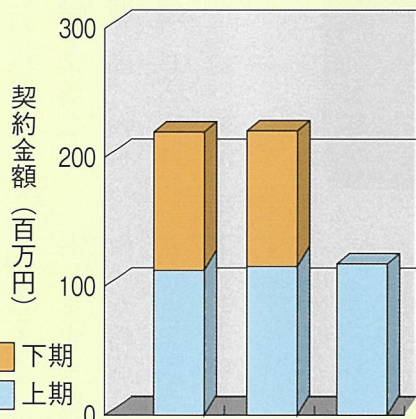
このような中、当センターの令和6年度上期の契約金額は、経済活動がコロナ前に戻ったことにより、請負事業が増加し、前年度を上回る結果となりました。

しかし、会員数は高齢化に伴う体力の衰えや病気、家族介護などの理由による退会が続いており、減少傾向となっています。今後も、シルバー人材センター事業が地域に果たす役割を再認識する中で、会員・役職員が一丸となって事業推進に向けた努力が必要となります。

受注先別契約金額の割合



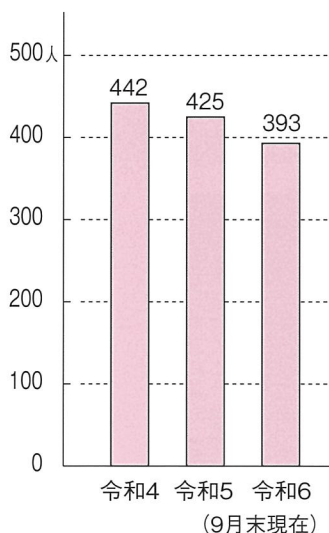
受注契約金額の推移



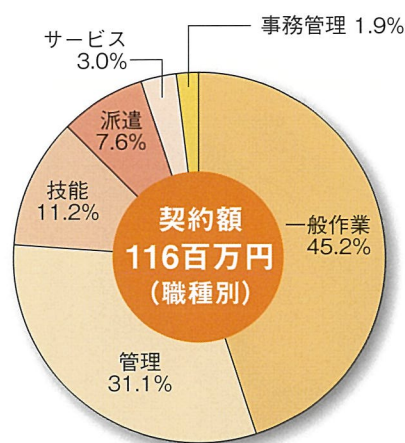
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
上期受注額	111	114	116
下期受注額	107	105	

(単位：百万円)

会員数の推移



職種別契約金額の割合



謹んで新春の

お慶びを申し上げます

監	監	理	理	理	理	理	理	理	常務理事	理事
事	事	事	事	事	事	事	事	事		長
藤	広	中	伊	山	末	松	村	真	清	河
井	中	川	藤	本	廣	浦	上	鍋	水	村
直	和	統	幸	隆	栄	仁	孝	俊	信	堯
子	博	敦	則	資	司	志	司	幸	男	之

職群班だより

独自事業

正月飾り班



正月飾り班は、下松市シルバー人材センターの設立と同時に、輪飾りの制作から始まり、その後、しめ縄・門松作りへと諸先輩方の努力により拡大しました。

しかしながら、高齢化が進み脱会者も増え人手不足の状態です。そのため活動を縮小余儀なくされ、現在は、輪飾りは、大小込みで約1300個、しめ縄は、神社・企業からの注文で、約50本を製作しています。



仕事上では、藁の調達から始まり製品化するまで作業工程も多く、細かい作業やハードな面もありますが、皆さん手際よく効率的に取り組んでおられます。作業は秋口頃から十二月末までの約三か月間です。

特に年末は忙しい日々が続く夜遅くまで、作業が続く場合もあります。新年には、私たちが作った輪飾り等が玄関に飾られることを思うと、より良い物を製作しなければと、常に技術向上に努めています。

市民の方からも信頼され、日本の古き良き文化を維持して行くためにも後継者が必要です。興味がある方お待ちしております。是非、お声掛けしてみてください。



下松市福祉健康まつりで、予約販売をいたしました。



豊井1班
神田 毅

『ボーッと生きてんじやねーよ!』と妻から叱られて入会したのは真つ赤な嘘で、本当はお金のかかる趣味が多くて自分のお小遣い稼ぎの為です。入会理由がちょっぴり不純ですね。「巳年生まれはお金に困らない」と言われるのはホントかな?

お陰様で会社員時代と同じくカメラ・将棋・囲碁・競馬・ハイキング・ロードバイク・無線・スポーツ観戦、その他諸々と、何不自由なく毎日趣味を謳歌しています。これもひとえにシルバー人材センターのお陰といっても過言ではないと思います。勤総センターの管理の職場では先輩方がフレンドリーで話しやすいので楽しく働いています。今後は五体満足のうちは、『つまんねーヤツだなー』と言われないよう趣味と実益を両立させて健康に留意しながら年を重ねて行きたいと思う今日この頃です。



久保1班
大道 一彦

古希を迎えて早や二年、お陰様で元気に過ごしています。シルバー人材センターに入会して二年半、現在月十日程度就業をしています。明るい職場の皆様と楽しく仕事をしています。

現役の頃と比べると、さすがに体力気力の衰えはありますが、反対に

緩やかに流れる時間を無駄にせず自分なりに上手に暮らしているように思います。

昨年は、メジャーリーグでの大谷選手や、パリオリンピックでの日本人選手たちの活躍にたくさん感動をもらいました。反面、関東を中心とした高齢者を狙った犯罪が多発し心落ちつかない日々でした。

今年こそは世界でのさらなる日本人の活躍を期待するとともに、社会全体が平和で安心な年になりますように祈りたいと思います。



花岡6班
中尾 瀧子

私はコロナ禍で仕事を辞職し、数年間は編み物をして家の中で過ごす生活をしていました。視力低下や運動不足に悩みながら日々を過ごす中、シルバーの会員募集のチラシを見てセンターで説明を受け入会し、自宅から近い米泉湖班

で就業しています。

主な仕事は、集団で公園内の除草・清掃・トイレの掃除・ゴミ拾い・花の植え替え等の仕事をしています。

今までの生活とは違って屋外の仕事は、辛い時期もありますが、春の桜並木や秋の紅葉など四季を通して様々な景色を見ながら、体を動かして楽しく仕事ができています。

これからも健康に気を付けて、安全に作業していければと思っています。



久保4班
三輪 眞由美

何もしないで家に居るより少しでも体を動かした方が元気かなと思い、シルバー人材センターに入会して六年になります。

最初は病院で清掃の仕事でした。それからあちこち色々な場所です仕事をしてきました。

一緒に仕事をしている方と休憩時間に話して色々勉強になる事もあり出会いに感謝しています。

健康を維持するためにラジオを聞きながら景色を眺めて少しずつですが、ウォーキングを続けています。

これからも働ける事に感謝して、自分のペースで無理をしないよう日々を過ごしたいと思っています。



福祉健康まつりに参加

10月27日(日) 晴れわたる秋空の下、昨年に続き「下松市福祉健康まつり」が下松タウンセンターキラルで開催されました。市内の医療・福祉・各種ボランティア関係から約30団体の参加があり最後の餅配りまで大いに盛り上がりました。

我がシルバー人材センターも広報委員会と布俱樂部のメンバーで参加しました。宣伝のために配付したポップコーンは大入りで昼過ぎには配り終りました。シルバーの事業紹介・入会相談、正月飾りの宣伝、布俱樂部の小物の展示販売を楽しく熱心に行いました。



普及啓発奉仕活動



10月19日(土) シルバー人材センター事業普及啓発促進月間に併せて、当センターでは、市内道路の清掃を計画しましたが、当日は雨天のため役職員約20人で、予定のコースをセンターから西京銀行末武支店までの大通りに変更して行いました。

午前9時から河村理事長の激励のあいさつに続き、松浦広報委員長から活動上の説明があり、参加者は雨具を着用し、のぼり旗を先頭に道路沿いの空き缶などのゴミ拾いに汗を流し、午前10時には無事終了しました。

第16回

シルバー人材センター
グラウンドゴルフ大会

11月11日(月) 前夜の雨も早朝には上がり、青空のもとで第16回下松市シルバー人材センターグラウンドゴルフ大会が下松ふ頭公園において開催されました。

参加された143人の選手たちは満面の笑顔の中、元氣いっぱいラウンドされました。大会終了後の成績発表では、優勝されたAB組の出穂さんとCD組の辻さんは、パー48のところをなんと37の好成績で共に回られており、皆さんから盛大な拍手を受けていました。

また、会場には就業開拓委員会が立てた何本もの下松市シルバー人材センターののぼり旗が秋の風にはためき、シルバー人材センターのPRをしていました。



Smile to Smile

今回、WEBサイト「Smile to Smile」が利用できるようになりましたのでお知らせいたします。会員とシルバー人材センターがお仕事に関連する情報をやり取りする会員制のサイトです。センターからのお知らせや就業情報などの情報を確認することができますので、ぜひご活用ください。



■ WEB サイト「SmiletoSmile」アドレス

<https://www.s22s.jp>

※パソコンかスマートフォンでアクセスしてください。



※スマートフォンのカメラで
◀ 2次元コードを読み取り
アクセスできます。

■ ログイン情報

ログイン ID と仮パスワードについては 9 月中旬にお送りした通知書をご覧ください。

■ ご利用開始までのステップと運営者について

【ログイン前】

運営：NRI 社会情報システム株式会社



【ログイン後】

運営：シルバー人材センター

ご利用開始
通常ログイン

※ご不明の場合は事務局までお問い合わせ下さい。



会員研修会 および 親睦会

今年度の会員研修会は、次の通り開催いたします。

【日時】 令和 7 年 2 月 15 日 (土) 11 時 30 分より

【場所】 ほしらんどくだまつ (下松中央公民館)

【会費】 3,000 円

編集後記

昨年は、夏の猛暑で体調管理にご苦労された方も多かったのではないのでしょうか。各地の祭り等諸行事も再び開催されて2年にもなると、社会の状況もなんとなく明るさを増してきた様に思われます。

寒暖差が大きく、またトリプルデミックが心配されている昨今、会員の皆様におかれましては自分自身のみならずまわりの方々の健康にも注意され、明るく楽しくお過ごしただきたいと思います。

『星のさと』は、更なる充実を図ると共に、読み易く、親しみ易い広報誌をめざし頑張つてまいります。

広報委員一同

表紙に寄せて

令和6年度の下松市福祉健康まつりは市政85周年記念でもあり、天気は上々とは言えない中、我がシルバー人材センターもポップコーンの無料配布等テント前は大盛況でした。これからも元氣なシルバー人材センターを目指して活動してまいります。今年も安全・健康第一でまいります。

カメラポ

7/12金

安全適正就業推進大会



『あなたの睡眠どう快寝(カイネ)』の講演がありました



安全標語で最優秀賞を受賞された山縣会員

9/11水

第1回 脳元気教室



良い汗かいた後は、全員で“ハイチーズ”



『呼吸法で体も心も整えよう』 楽しく汗を流しました

10/27日

福祉健康まつり



心配された天候も開催時間中なんとか無事終了しました



シルバー配付の無料ポップコーンに長蛇の列が出来ました

11/25月

やまぐちシルボンヌフェスティバル



やまぐちシルボンヌフェスティバルが開催されました KDDI維新ホール



下松シルバー布倶楽部も出展されました